

事業所における自己評価総括表

公表

○事業所名	児童発達支援 mana ふじみ		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 30日 ~ 令和7年 2月 14日		
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	8	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 30日 ~ 令和7年 2月 14日		
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	15	(回答者数)	15
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 20日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別支援の充実	・お子様の発達段階や特性に合った個別スケジュールの作成。 ・独自のアセスメントシートを作成、活用し現状把握の充実に取り組んでいる。	月齢が低い程、短期間での著しい成長がみられるため、都度支援計画や個別スケジュールを見直し、アセスメントシートの取り直しを徹底し個々に合う寄り添った支援を行う。
2	・心の解放を大切にしている。 ・強さと優しさ、挑戦する勇気を育てるよう丁寧に寄り添った関わりをしている。	・「みんなちがってみんなまる」を大切に、子どもたちの気持ちや行動を認め・褒め・理解し、行動の獲得や心の成長(社会性)、生活習慣作りを積み重ね育んでいる。	・より丁寧に寄り添った関わりをしていくなかでEQやSQを高めるための取り組みをしていく。
3	・SST・セカンドステップ・PECS・応用行動分析・TEACCHプログラムなど様々な研修に参加しスキルを身に付けて支援している。 ・円滑なコミュニケーションを取りチームワークがよく、あたたかい雰囲気で働きやすい環境である。	・研修に参加後、発表の場を設け職員間での勉強会に取り組んでいる。 ・職員間で情報の共有を徹底している。「ホウレンソウ」 ・月一で、90分の対話の時間を設けている。 ・毎朝のミーティングや退勤前の振り返りの中で気軽に意見を出し合ったり悩みを相談しあっている。	・役職など関係なく、職員全員が積極的に研修や講演会に参加できるようにしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員不足	・利用人数にもよるが、急な欠勤者がいると職員不足である。 ・曜日によっては休暇が取得しづらい。	・四月から、新採用により3名増員となる為、改善できる。
2	保護者会と親子参加行事の減少	・コロナ禍から、減っている。今年度は保護者会二回、親子参加行事 夏祭り一回のみ。	・次年度は、開催日数を増やし、より交流を増やしていくたい。
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援 mana ふじみ
------	-----------------

公表日 令和7年3月20日

利用児童数 令和7年3月20日

回収数 6

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏えた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5			1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こどもの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	6					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5			1		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1		2		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供的機会等が行われていますか。	6					
保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	6					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい会のイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1				
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることにについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6					
	20	こどもや保護者の意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6					
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6					
非常時等の対応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6					
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	6					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	5		1			
満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	6				何事に対しても丁寧に対応してくださり有難いです。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放ディ mana ふじみ		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 30 日 令和 7 年 2 月 14 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和 7 年 1 月 30 日 ~ 令和 7 年 2 月 14 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 3 月 20 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別支援の充実	・お子様の発達段階や特性に合った個別スケジュールの作成。 ・独自のアセスメントシートを作成、活用し現状把握の充実に取り組んでいる。	・個別支援計画は、法令で定められている6ヶ月以内の期限を自処に更新しているが、短期間での著しい成長が見られる事も多い為、毎月、支援計画や個別スケジュールを見直し、アセスメントシートの取り直しを徹底し個々に合う寄り添った支援を行う。
2	・心の解放を大切にしている。 ・強さと優しさ、挑戦する勇気を育てるよう丁寧に寄り添った関わりをしている。	・「みんなちがってみんなまる」を大切に、子どもたちの気持ちや行動を認め・褒め・理解し、行動の獲得や心の成長(社会性)、生活習慣作りを積み重ね育んでいる。	・より丁寧に寄り添った関わりをしていくなかでEQやSQを高めるための取り組みをしていく。
3	・SST・セカンドステップ・PECS・応用行動分析・TEACCH プログラムなど様々な研修に参加しスキルを身に付けて支援している。 ・円滑なコミュニケーションを取りチームワークがよく、あたたかい雰囲気で働きやすい環境である。	・研修に参加後、発表の場を設け職員間での勉強会に取り組んでいる。 ・職員間で情報の共有を徹底している。「ホウレンソウ」 ・月一で、90分の対話の時間を設けている。 ・毎朝のミーティングや退勤前の振り返りの中で気軽に意見を出し合ったり悩みを相談しあっている。	・役職など関係なく、職員全員が積極的に研修や講演会に参加できるようにしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員不足	・利用人数にもよるが、急な欠勤者がいると職員不足である。 ・曜日によっては休暇が取得しづらい。	・四月から、新採用により3名増員となる為、改善できる。
2	保護者会と親子参加行事の減少	・コロナ禍から、減っている。今年度は保護者会二回、親子参加行事 夏祭り一回のみ。	・次年度は、開催日数を増やし、より交流を増やしていく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放デイ mana ふじみ
------	--------------

公表日 令和 7年 3月 20日

回収数 12

利用児童数 令和 7年 3月 20日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11			1	・基本的に2階には入らないのでその部分についてはわからない。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	2		3		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					
	8	放課後等デイサービス計画には、「放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10			2		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	4		5		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1		3		
保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解がされていると思いますか。	12				・送迎の時などに先生たちと話す機会があるので子どもの状況を確認できていると思う。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	1				
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11			1		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行われていますか。	12				毎月、避難訓練は行われているので安心です。	
非常時等の対応	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12					
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11	1				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	1			・いつも行くのを楽しみにしています。	
満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	12				・仕事の都合で予定が変更になってしまふと早く対応してくださるのでとても助かります。	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	登録番号	登録年月日	公表日	令和2年3月20日
	チエック箇目	はい	いいえ	未実している点
				課題や改善すべき点
従業員の自己評価	1 研究費が荷物支度室等のスムーズとの協調であるか。	4	1	
	2 研究費や車両の運送等に対して、職員の配慮は適切であるか。	3	2	・研究員数が多い時1~2人職員が忙いへ
	3 生産性は、ここにこの通りですか。職員の配慮は適切でありますか。 また、事業所の会員は、周囲の状況に応じ、(リブランチ)の 施設設備は、運営する会員が適切に行なわれていますか。	3	2	・最も多くない時1~2人職員が忙いへ ・職員の会員に合わせてリブランチの運営を行な る。リブランチの運営は、運営する会員が適切に行な われています。
	4 会員の意見は、常に、心より満足感をもつてありますか。また、こ こでも会員の意見に合わせて会員が適切でありますか。	4	1	
	5 必要にして、これが会員の経営方針を実現することが認められ ますか。	5		
	6 研究費が荷物支度室のPOCA サクル(同報設定と割り振りに、広 く職員が理解しているか。			
	7 研究費の会員数により、会員者数を考慮する場合を除いて おり、その会員を荷物支度室につけていますか。			・たゞ少し荷物を運んでいくと、より良いと 思ふ。
	8 職員の荷物支度室を把握する会員に設けており、その会員を業務改善につ けていますか。	4	1	
	9 第三者による外部評議を行なって、評議結果を業務改善につなげている か。	4	1	
	10 職員の荷物支度室と同様に、会員を理解する会員や法人会員で り、会員を理解する会員が適切でありますか。	5		・毎月の職員会議の中で子どものモニタリング 会員が研究を行なっている。
	11 調査会員プログラムが完成、公表されているか。	15		
	12 会員へごとに针对アスマートを以通行い、ごどごど保護費の 二つの問題解決に合意した上で、重要な運営原則を保有して いるか。	15		
	13 研究費等データーに対する会員の意見には、会員の意見を掌握管理が 適切でなく、ごどごどを理解する会員が適切でありますか。こども の会員の意見を理解する会員が適切でありますか。	5		
	14 研究費等データーに対する会員が適切でありますか。会員にこどもを理解 せしめていますか。	5		
	15 こども会員へ向けて、日本会員連盟の会員ガイドマニ スメントを実施する会員が適切でありますか。	4	1	
	16 研究費等データーに対する会員の意見には、会員の意見を掌握管理が 適切でなく、会員が理解する会員が適切でありますか。こども の会員の意見を理解する会員が適切でありますか。	5		
	17 調査プログラムの案をチームで行っていましたか。	4	1	
	18 調査プログラムが変化しないよう工夫しているか。	5		
	19 会員の状況に応じて、被災活動や集団活動を適切に組み合わせて調査 会員に実施する会員が適切でありますか。会員が行なっているか。	5		
	20 支援会員に会員登録で会員登録を行なう。その会員登録の会員の 会員登録について、チームで実施して実施を行なっている か。	4	1	
	21 会員登録は、被災者登録での会員登録を行なう。その会員登録の会員の 会員登録を行なう。実施いため会員登録を行なっているか。	4	1	
	22 日の会員登録して記録とまとめて確認し、会員の確認・改善につ いていますか。	5		
	23 会員登録データーのリストライカの「4つ星基準」を審査内 容だけで会員登録を行なっているか。	5		
	24 会員登録データーのリストライカの「4つ星基準」を審査内 容だけで会員登録を行なっているか。	5		
	25 こども会員登録で会員登録する会員の工夫がされている等、自己決 定を尊重する会員のための会員登録を行なっているか。	4	1	
	26 研究費等会員登録のサービス登録者と会員登録との会員に ては、こども会員登録によって実施しているか。	5		
	27 特別会員登録、被災者登録で会員登録を行なう。被災登録、被災者登 録の会員登録と会員登録を行なう。会員登録を行なう。	5		
	28 会員登録登録と被災登録と会員登録を行なう。この会員登録 の会員登録と被災登録と会員登録を行なう。	5		
	29 研究費等会員登録して会員登録の会員登録を行なう。被災者登 録の会員登録を行なう。会員登録を行なう。	4	1	
	30 会員登録は、被災登録データーの会員登録を行なう。会員登 録の会員登録を行なう。それまでの会員登録の情報を要する会員で いますか。	4	1	
	31 初回の会員登録を会員登録センターの会員登録を行なう。必要にしてスー ーパーバイズの会員登録を受ける会員を行なう。	5		
	32 会員登録が会員登録の会員登録と会員登録を行なう。	2	3	
	33 (独立会員) 会員登録へ会員登録に登録しているか。	4	1	
	34 日からこどもの会員登録を会員登録と会員登録を行なう。こどもの会員登録の会員登 録について会員登録を行なっているか。	5		
	35 会員の会員登録と会員登録から、実際にして会員登録の会員登 録の会員登録を行なう。	4	1	
	36 会員登録、会員登録を行なう。	5		
	37 研究費等データーに対する会員登録を行なう。この会員登録の会員登 録の会員登録を行なう。	5		
	38 「被災登録データー登録」を会員登録の会員登録を行なう。 会員登録データー登録の会員登録を行なう。	5		
	39 会員登録の会員登録を行なう。	5		
	40 会員登録を行なう。	4	1	・会員登録を行なう。
	41 こども会員登録を行なう。対象の会員登録と会員登 録の会員登録を行なう。	5		
	42 会員登録を行なう。	4	1	
	43 会員登録を行なう。	5		
	44 会員登録を行なう。	5		
	45 会員登録を行なう。	3	2	
	46 研究費等データー登録を行なう。	5		
	47 会員登録登録 (会員登録) を会員登録と会員登録の会員登 録を行なう。	5		
	48 会員登録を行なう。	5		
	49 会員登録を行なう。	5		
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な部署や組織等で、その会員登録を 作成する。	5		
	51 こども会員登録に開いて、会員登録の会員登録を行なう。	5		
	52 リブランチトモ会員登録を行なう。	5		
	53 会員登録を行なう。	5		
	54 こども会員登録を行なう。	5		